

Hospital Information 内科(消化器グループ)

大阪けいさつ病院には、内科専門分野として、循環器・呼吸器・内分泌代謝、そして、消化器があります。消化器グループは、食道・胃・十二指腸・小腸・大腸・肝臓・胆嚢・膵臓の病気を対象にしております。消化器の病気の症状は、腹痛・はきけ・むねやけ・便秘・下痢・吐血・下血・腹部膨満感・黄疸・腹水など多様ですが、症状はなく、血液や便検査にて異常を指摘され受診される方も多くおられます。病気の種類も多く(表1)、通院で治療できる病気と入院でしか対応できない病気があります。

上部・下部消化管内視鏡検査、超音波検査、CT・MRIなど通常の検査および治療(一般的な内服治療、癌に対する抗がん剤治療・放射線治療など)のほか、超音波内視鏡・小腸内視鏡・胆管膵管造影、造影超音波などの検査、治療としては、潰瘍出血などの内視鏡止血術、食道静脈瘤結紮術・硬化療法、胃/大腸のポリープ・癌に対する粘膜切除・粘膜剥離術、胆管結石除去、胆道ドレナージなど内視鏡治療、ラジオ波(ほかに

マイクロ波・エタノール注入)による肝癌治療などを行っております。できるかぎり病状に応じた治療を選択し、新しい治療も積極的に導入し診療をおこない、皆様のお役にたてるよう努めております。



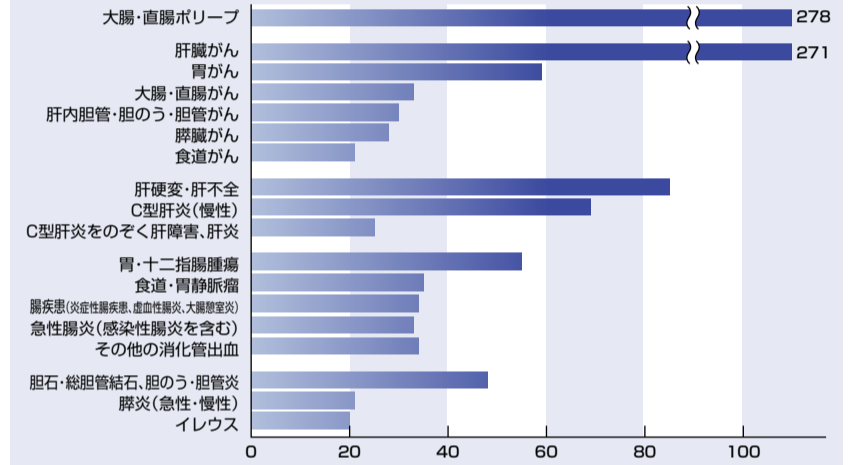
内科部長
尾下 正秀



表1 主な消化器疾患

食道	逆流性食道炎、食道静脈瘤、食道癌
胃・十二指腸	急性胃炎・慢性胃炎、胃潰瘍・十二指腸潰瘍、胃ポリープ、胃癌
小腸・大腸	便秘、下痢、イレウス、急性腸炎、過敏性腸症候群、クローン病、潰瘍性大腸炎、大腸ポリープ、大腸癌
肝臓	脂肪肝、アルコール性肝障害、急性肝炎・慢性肝炎、肝硬変、肝癌
胆嚢、胆管	胆石・総胆管結石、胆のう炎・胆管炎、胆のう癌・胆管癌
膵臓	急性膵炎、慢性膵炎、膵臓癌

表2 入院患者のおもな疾患名(のべ人数を示す)



病気と栄養

生活習慣病予防のための食事改善ポイント



生活習慣病は文字通り、生活習慣によって病気の発症や進行が決まります。毎日食べている料理を見直して、健康的な食事をしましょう。

- 薄味に慣れましょう。香辛料やお酢を使って味付けを工夫すると塩分が少ない料理でも食べやすくなります。
- 揚げ物や炒め物ばかりでなく、煮物や蒸し物、焼き物なども取り入れましょう。レンジやオーブンなどを活用すると便利です。
- 野菜は大きめに切りましょう。かみ応えがあって咀嚼回数を増やすことができますし、早食い防止にも効果的です。
- 野菜は1日に350グラム以上とりましょう。生野菜ばかりでなく、お浸しやあえものなど、いろんな食べ方を楽しみましょう。
- 健康によい食材といっても、そればかりを食べ過ぎてはいけません。適量を心がけましょう。

栄養管理課 西尾 勢津子

診療科のご紹介 放射線科

新型放射線治療装置に更新しました

低侵襲性治療の代表とも言える放射線治療は、形態と機能温存の面で優れ、頭頸部がん、肺がん、食道がん、乳がん、子宮頸がん、前立腺がんなどの多くのがんの治療に有効で、技術の進歩により副作用も少なくなってきました。

このため、高齢化社会を迎え、患者さまにやさしい治療として放射線治療を選択される方が全国的に増えてきており、当院でも治療人数がここ10年間で3倍に増えていきます。

今回、治療数増加と最新技術に対応するために、放射線治療装置を更新しました。新装置(米国バリアン社製2100C/D)は世界最新の治療機で、中心部5mm幅80対+10mm幅40対の照射野制限装置にて、腫瘍の立体的形状に合わせて放射線を集中する治療が可能になっております。その結果、目的とする腫瘍の範囲をよりの確に照射し、周囲の眼球や脊髄などの重要臓器の線量をより少なくし、防護することができま。また、当院では学会認定スタッフと放射線品質管理センターを設けて、医療事故予防にも努めております。



放射線科
安藤 正憲



大阪けいさつ病院 理念

人々の健康と幸せのために、人権を尊重しつつ

「愛・熱・和」の精神をもって質の高い医療を提供します。

基本方針

大阪けいさつ病院は、患者さま中心に質の高い医療を提供するため、次のことをめざします。
【人権】患者さまの基本的な人権を尊重し、平等に医療を受けられるよう配慮します。
【医療の質】急性期病院として、安全かつ高度な医療を実践し、皆さまの満足を得られるよう努力します。
【地域への役割】地域の中核病院として、他の医療機関との連携を高め、住民の皆さまの健康を守ります。
【職員の行動指針】患者さまのため医の倫理を尊重し、常に自己研鑽し、誠意を持って行動します。

患者さまの権利と義務

大阪けいさつ病院は、理念に基づく基本方針を実践するため、ここに「権利と義務」の規範を掲げます。

1. 個人の尊厳及びプライバシーが守られること。
2. 平等かつ最善の医療を受けられること。
3. 自己の病状や治療に関して、十分な説明を受け、了解した上で自ら決定すること。
4. 最善の治療を受けるため、ご自身の健康に関する情報を提供していただくこと。
5. 他の患者さまの療養生活を妨げないよう、お互いに配慮していただくこと。

皆さまからの便り

Q.「レジの支払窓口で順番を待つ場合は、個々の窓口に並ぶのではなく一列に並ぶようにしてほしい。私より後に来た人が、先に隣の窓口で支払うのは納得できないので改善できませんか？」

A. ご指摘を受け、銀行のATMでの並び方のように、“一列に並んで、先頭の人がいなくなったところのレジへ行く(フォーク式の並び方)”を導入できないかを検討しました。その結果、この“フォーク式の並び方”では、一列に蛇行して並んでいただく必要が生じるため、車椅子を使用されている方に大変ご不便をおかけすることが判明しました。

上記の理由により、現行の並び方を継続しておりますが、患者様の待ち時間を少しでも短くできるよう検討してまいります。貴重なご意見をいただきありがとうございました。



投稿の募集

(皆さまからのご意見・ご質問等)
メールでのご連絡はこちらまで
master@oph.gr.jp

※病状の詳細につきましてはメールでは誤解が生じる場合がございますので直接ご来院の上で相談くださいませ。

健康わんぱいとレッスン

1 Point Lesson

大阪市乳がん検診を人間ドッククリニックで受けていただくことができます

現在、日本人女性にとって乳がんが胃がんを上回り、最も罹患の多いがんとなっています。乳がんの早期診断には視触診、超音波、マンモグラフィ(乳房を機械で挟み撮影するX線)という手段があります。

マンモグラフィでの乳がん発見率が高いことがわかってから、現在では各市町村でも公費負担による乳がん検診を勧めています。

例えば大阪市では40歳以上の女性を対象とし、隔年ごとに視触診およびマンモグラフィによる検査(自己負担1,500円、取り扱い医療機関にて)を勧めています。

これらの市の検診は、マンモグラフィの認定施設でないと受診することができません。昨年、大阪けいさつ病院に加え付属人間ドッククリニックも認定施設となり、市の乳がん検診(毎週月・水・金曜日午前)を受けて頂くことが可能となりました。

当ドックでは、女性スタッフによるマンモグラフィ撮影、超音波検査、乳がん専門医(男性)



マンモグラフィ(乳房撮影装置)



人間ドッククリニックの女性スタッフ



大阪警察病院付属人間ドッククリニック
常勤医師 岡野理江子

による診察を受けることができ、常勤の女性医師(マンモグラフィ読影医資格有り)の対応も可能です。また普段のドックにレディースコースをもうけており、日帰りでの全身チェックに加え、乳がん、婦人科健診を受けて頂くこともできます。

ご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

TOPICS & NEWS

シャトルバスの土曜日の運行がなくなります

平成18年4月1日より「近鉄上本町駅⇔大阪けいさつ病院⇔JR桃谷駅」を運行しているシャトルバスの、土曜日の運行を休止いたします。

ご利用の方には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。



近鉄上本町駅前⇔大阪けいさつ病院⇔JR桃谷駅前 バス時刻表

大阪けいさつ病院 発

近鉄上本町駅 行き				
月～金曜日(祝日及び9月20日・12月30日～1月4日を除く)				
7	32	47		
8	2	17	32	47
9	2	17	32	47
10	2	17	32	47
11	2	17	32	47
12	2	17	32	47
13	2	17	32	47
14	2	17	32	47
15	2	17	32	47
16	2	17	32	47
17	2	17	32	47
18	17	47		

近鉄上本町駅 発

大阪けいさつ病院～JR桃谷駅 行き				
月～金曜日(祝日及び9月20日・12月30日～1月4日を除く)				
7	27	42	57	
8	12	27	42	57
9	12	27	42	57
10	12	27	42	57
11	12	27	42	57
12	12	27	42	57
13	12	27	42	57
14	12	27	42	57
15	12	27	42	57
16	12	27	42	57
17	12	27	42	57
18	27			

大阪けいさつ病院 発

JR桃谷駅 行き				
月～金曜日(祝日及び9月20日・12月30日～1月4日を除く)				
7	35	50		
8	5	20	35	50
9	5	20	35	50
10	5	20	35	50
11	5	20	35	50
12	5	20	35	50
13	5	20	35	50
14	5	20	35	50
15	5	20	35	50
16	5	20	35	50
17	5	20	35	50
18	5	35		

JR桃谷駅 発

大阪けいさつ病院～近鉄上本町駅 行き				
月～金曜日(祝日及び9月20日・12月30日～1月4日を除く)				
7	27	42	57	
8	12	27	42	57
9	12	27	42	57
10	12	27	42	57
11	12	27	42	57
12	12	27	42	57
13	12	27	42	57
14	12	27	42	57
15	12	27	42	57
16	12	27	42	57
17	12	27	42	57
18	12	42		

大相撲 新弟子検査が行われました

毎年恒例の「大相撲新弟子検査」が今年も3月4日(土)に当院で行われました。60名の受検者が来院し、身体検査(身長、体重、握力、心電図など)を受けました。検査の結果、59名が合格し、力士としてのスタートをきりました。



第2回 市民公開講座が開催されました

去る2月18日(土)午後2時より当院講堂において「第2回市民公開講座～増え続ける『乳がん』その傾向と対策～」が開催されました。

女性がかかるがんの第1位である“乳がん”について、当院におけるチーム医療の取り組みや、乳がん手術後の乳房再建、さらに自己検診法の指導などについて分かりやすくお話ししました。

また、個人相談コーナーでは、乳がんに関する皆さまの疑問に、医師と看護師がお答えしました。次回のテーマは未定ですが6月頃に開催する予定です。日程が決まりましたら本誌、当院ホームページ等でご案内させていただきます。



編集後記 花が咲きそろい、新緑の輝く春がやってきました。この季節は、あらゆる生き物が活動を始める季節です。当院も3月から増田副院長(看護担当)、4月から佐藤院長をはじめ新職員をむかえ、患者様にとって、さらによりよい病院となるよう動き出しております。その中で今回は、内科消化器グループ、放射線科、人間ドッククリニックを紹介させていただきました。今後も、載せてほしい内容等のご希望があれば、どんどんお聞かせください。 小児科 部長 西垣 敏紀